

WA

DA

I

NA

MI

KI

RI

第107回 わだい浪切サロン

和歌山大学・岸和田市地域連携事業

# こどもの視力と眼の健康

## ～絵本とクイズで遊びながら視力検査～

話題提供者 高橋 ひとみ 氏

桃山学院大学 法学部（健康教育学）教授

こどもが「きちんと見えているか」、心配になったことはありませんか？

幼児期のこどもたちの視力検査は、難しいものです。こどもは自分から「見えていない」とは言わないもので、早期の発見、治療を行わないと改善しにくくなります。きちんと見えていないと、その後の学習や運動にも影響が出てきます。

そこで、こどもの近見視力不良きんけんしりよくふりょうについての説明を行い、幼児向けのクイズと絵本を用いた視力検査も実施します。

参加無料  
申込不要

日時

2018年 11月 21日 水 19:00～20:30

場所

岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

問合せ

和歌山大学 岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分

駐車場有（終日無料）



wakayama  
univ.

わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日（2月と8月を除く）の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員等が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話します。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

## 今後の開催予定

12月以降のわだいな浪切サロンは、現在調整中です。

決定次第、岸和田サテライトのホームページに掲載します。

### 第106回 「おいしいものは好きですか？」のアンケートより

- ◇ 直売所の取組みについて、わかりやすく教えていただきました。直売所の役割の一つに、都会とは離れた農村部や山間部に居住している方たちの食生活を支えていることを初めて知りました。直売所の良さや特色だけでなく、課題面についてもストレートにお話していただけたので、大変勉強になりました。(20代：女性)
- ◇ 食品の流通について、知らなかったことばかりで勉強になりました。観光ではない地域内のインフラとしての機能を持つ、直売所の可能性を知りました。(女性)
- ◇ 平易な言葉で理解しやすく説明されていたのと資料が見易かった。(50代：男性)
- ◇ 日本の農業の様子を少し勉強しました。今後の農業政策を注目したいと思います。(70代：男性)
- ◇ 浪切サロンで、農業や食物の話題はあまりなかったように思いました。新鮮でした。農産物の流通のこと、魚との流通の遅いもわかりよかったです。また、給食、米、自給率など話題が豊富で考えさせられること多かったです。高齢化、過疎化、産直売所に生産者がもってくるが大変になってきている、買い物に行くこともしんどくなってきていること、考えさせること多かったです。(60代：女性)

#### 🔊 わだいな浪切サロン参加者の声

- ・ **大学の授業を体験**できたみたいでとても良かった。(10代・女性)
- ・ 普段かかわる**機会のない年齢の方々と話すことができて**多くの発見があった。質問等も、**見る視点が私とは異なる**ところも良かった。(20代・女性)
- ・ **質疑応答の時間**があるのが良い。(60代・男性)

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel&Fax】072-433-0875

【URL】<http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

🔍 岸和田サテライト

検索 🔍

